

# ■ 平成 26 年度に取り組んだ主な事業内容（一般会計）

## 町有施設の整備・修繕等に関する取組み

- ・新役場庁舎の建設については、平成 25 年 8 月時点では総事業費約 12 億円でありましたが、その後の概算事業費の大幅な伸びなどにより、予算額に大幅な不足が生じることから、当面の間、建設を見合わせることにしました。
- ・平成 25 年度から着工した三春小学校の校舎及び体育館の耐震補強大規模改造工事が完了しました。
- ・岩江小学校、中郷小学校、岩江中学校、旧桜中学校等の屋上防水工事を実施しました。
- ・三春中学校冷暖房設備移設工事を実施し、学校の教育環境を整備しました。
- ◆ 三春小学校改修工事費、工事監理委託費、引越業務等 2 億 4,629 万円
- ◆ 岩江小学校屋上防水および体育館屋根改修工事 4,215 万円
- ◆ 中郷小学校屋上防水および体育館屋根改修工事 2,719 万円
- ◆ 岩江中学校屋上防水改修工事・・・ 847 万円
- ◆ 旧桜中学校屋上防水改修工事・・・ 2,120 万円
- ◆ 三春中学校冷暖房設備移設工事・・・ 6,575 万円他

## 人口減少・少子化対策に関する取組み

- ・「三春町定住促進計画」に基づく各種施策を展開し、町外から町内の賃貸住宅へ転入した世帯に家賃を助成しました。
- ・消費税率の引上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するとともに、消費の下支えを図るため、対象児童 1 人につき 1 万円の臨時特例給付金を支給しました。
- ・すくすく赤ちゃん応援事業として、出生時と 1 歳の誕生日に、紙おむつや粉ミルク等を購入できる 3 万円の助成券を支給しました。
- ・多子世帯への支援策として、18 歳未満の子ども 3 名以上を養育している世帯への第 3 子以降の在宅養育に対する手当支給、町立保育所、幼稚園の無料化等に加え、新たに 18 歳未満の子ども 2 名以上を養育している低所得者世帯の第 2 子までに拡充しました。
- ◆ 賃貸住宅家賃助成金、賃貸住宅建設促進事業奨励金 169 万円
- ◆ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業・・・ 1,976 万円
- ◆ 児童手当支給事業・・・ 2 億 6,061 万円
- ◆ すくすく赤ちゃん応援事業・・・ 632 万円
- ◆ 子育て支援医療費助成事業・・・ 5,255 万円
- ◆ 子育て支援助成金支給事業（多子世帯支援策）・・・ 611 万円
- ◆ 放課後子どもプラン推進事業・・・ 643 万円他

## 安全で安心して暮らせる生活環境の創造に関する取組み

- ・町道太田線ほか 7 路線の改良、舗装補修事業を実施しました。
- ・三春北大橋橋梁の長寿命化事業に着手し、26 年度は測量・実施設計を行いました。
- ・県が進める桜川河川改修工事に伴う用地交渉に協力しました。また、県道飯野三春石川線等の県主体の道路改良事業の支援を行いました。・防犯灯の設置・修繕や交通安全施設工事等を行い、道路危険箇所の解消を図りました。
- ・岩江地区に防災コミュニティセンター、蛇石地内に地上式無蓋防火水槽を整備、御木沢分団に消防ポンプ車を配備し、防災および消防施設・設備の充実を図りました。
- ・土砂災害危険箇所及び防災に関する情報提供を行うため、「三春町土砂災害ハザードマップ」を作成し、全戸に配布しました。
- ◆ 太田線道路改良工事・・・ 4,259 万円
- ◆ 下舞木岩本線外道路改良事業・・・ 1,827 万円
- ◆ 谷戸四合田線道路改良事業・・・ 974 万円
- ◆ 五本木垢潜薬師道線道路改良工事・・・ 785 万円
- ◆ 永作地内道路改良事業・・・ 1,675 万円
- ◆ 庄司仲之内線道路改良事業・・・ 490 万円
- ◆ 四反田富沢線舗装補修事業・・・ 1,231 万円
- ◆ 下舞木山田線舗装補修事業・・・ 1,229 万円
- ◆ 岩江地区防災コミュニティセンター建設工事費 5,643 万円
- ◆ 消防ポンプ車購入費・・・ 1,598 万円
- ◆ 土砂災害ハザードマップ作成業務委託料・・・ 227 万円

## 街なか整備と地域活性化の推進に関する取組み

- ・街なか整備として中町の蔵 3 棟を整備し、三春まちづくり公社と連携し、観光や商業の拠点として有効活用を図りました。また、町道北町荒町線改良工事、百杯宴広場整備工事、大町、中町、山中トイレ建設工事等を行いました。
- ・ふくしま産業復興投資促進特区制度等、復興関連制度を活用し、企業活動の支援を行いました。
- ・滝桜観桜時期の滝桜への臨時バス・無料シャトルバスの運行、観光ボランティアや三春さくらの会による観光案内等、観光客へのサービスを行いました。
- ・通年型観光創造のため、春まつり、盆踊り、だるま市等の各種イベントの開催・支援や 27 年春に行われる「ふくしまデザインコンペ」を見据え、観光資源の掘り起こしを行いました。
- ・中山間地域直接支払制度の推進や企業の農業参入を支援しました。
- ◆ 中心市街地蔵再生整備工事費（前年度繰越事業）2,301 万円
- ◆ 滝桜臨時駐車場管理業務委託・・・ 4,830 万円
- ◆ 春まつり等各種イベント実施運営補助 1,228 万円
- ◆ 町道北町荒町線道路改良工事、法面崩落対策工事（前年度繰越事業含む）1 億 2,838 万円
- ◆ 百杯宴広場整備工事費・・・ 1,484 万円
- ◆ 大町・中町・山中トイレ建設工事・・・ 2,561 万円
- ◆ 中山間地域等直接支払推進事業・・・ 7,290 万円他

## 学校教育の充実とスポーツ・文化活動の推進に関する取組み

- ・学力検査テストの更新を行い、結果分析に基づいた授業改善を進めました。また、キャリア教育への取組として、中学 2 年生の職場体験を実施しました。
- ・各小中学校が、地域性・独自性を活かした取組を支援する交付金制度を有効に活用しました。
- ・文科省委託の「インクルーシブ教育システム構築事業」により、教員の指導力向上と児童生徒の特性に応じた支援の充実を図りました。また、特別支援教育相談員の配置等により、個に応じた支援の充実を図りました。
- ・三春交流館「まほら」と三春交流館運営協会による自主事業を開催しました。
- ・NPO 法人三春町国際交流協会と連携して、姉妹都市であるライスレイク市に中学生、交流員を派遣し、サマーキャンプを実施しました。
- ・さくら湖マラソン大会、みずウオーク、町民ソフトボール・家庭バレーボール大会等の開催、ふくしま駅伝、市町村対抗野球大会・ソフトボール大会等に参加し、スポーツ振興に取り組みました。
- ◆ 特色ある学校づくり支援事業・・・ 239 万円
- ◆ インクルーシブ教育システム構築事業・・・ 254 万円
- ◆ 三春交流館運営協会交付金・・・ 610 万円
- ◆ サマーキャンプ参加支援報償・負担金等・・・ 80 万円
- ◆ さくら湖マラソン大会・みずウオーク開催補助金・・・ 290 万円他

## 町民の健康増進と福祉施策の充実に関する取組み

- ・集団健診の早朝および土日開催や個別（施設）健診を継続し、受診率の向上に努めました。
- ・各種団体等に対して保健師を派遣する「きらめき健康出前講座」の周知を図り、健康学習機会の提供に努めました。
- ・高齢者の介護予防普及啓発を目的に、各地区老人クラブや高齢者学級等の団体に対し、介護予防出前講座を行いました。
- ・障がい者の福祉サービスのため、平成 27 年度から 29 年度までの成果目標及び障がい福祉サービスの必要量等に関する第 4 期三春町障がい福祉計画を策定しました。
- ・障がい者総合支援法に基づく支援事業として、聴覚障がい者等とのコミュニケーションの仲介を担う手話奉仕員養成研修事業を実施しました。
- ◆ 成人健康診査事業・・・ 2,673 万円
- ◆ 障がい者給付費・・・ 3 億 2,566 万円
- ◆ インフルエンザワクチン等予防接種費・・・ 4,264 万円
- ◆ 手話奉仕員養成研修事業・・・ 19 万円他

# ■ 町民一人あたりに換算した経費（平成 27 年 3 月 31 日現在の現住人口 17,098 人で計算）

## ● 歳入

主な歳入	
地方交付税	172,770 円
国・県支出金	78,580 円
町税	98,456 円
町債	25,909 円
<b>ひとりあたり</b>	<b>457,304 円</b>

## ● 歳出

主な歳出	
教育関係	78,590 円
民生関係	97,965 円
総務関係	57,691 円
町債返済	47,194 円
衛生関係	41,049 円
<b>ひとりあたり</b>	<b>426,863 円</b>